

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

新東三国小	学校	児童数	46
-------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.65	16.14	35.14	37.57	39.52	9.90	149.29	19.50	50.00
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	14.52	19.67	40.05	39.38	39.10	9.55	146.76	14.05	55.71
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力テストの結果は、男子については、握力、長座体前屈以外は全国平均を下回り、立ち幅跳びを除いて大阪市平均も下回った。そのため、体力合計点は大阪市・全国平均を下回った。女子については握力以外は大阪市、全国平均を上回り、体力合計点も上回った。

質問紙「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目について、男子女子ともに「好き」「ややすき」と答えた児童の割合は、大阪市・全国平均を上回った。女子については100%だった。

「1週間の総運動時間が60分未満」の児童の割合は、男子は13%、女子は10.1%で、男子は大阪市・全国平均よりも低く、女子は高かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、昨年度と同様にマッスル週間、なわとび週間、かけ足週間などの体育行事に取り組んだ。それにより、児童は様々な運動やスポーツに親しむことができた。5年生児童は休み時間にも運動場に出て、ドッジボールなどをして楽しんでいる。

しかし、質問紙「体育の授業は楽しいですか」の項目で肯定的に回答した児童の割合は、男子90.9%、女子95.3%で、大阪市・全国平均に比べ男子は低く、女子は高いという結果だった。「どんなとき、体育の授業が楽しいと感じますか」では、「できなかったことができるようになったとき」「友達と交流したり協力できたとき」を選んだ児童が多くかった。そのため、体育科の授業において、どの児童も運動の楽しさを味わうことができるようにするため、授業の中で友達との関わりを増やし、できなかつたことができるようになった喜びを感じさせていく必要がある。

また、「平日学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。」の項目では、男子の視聴時間が大阪市・全国平均に比べ、大幅に上回っている。このことが、運動時間が少ない要因となっている可能性があるので、これらの機器の適切な使い方や生活習慣についても指導していく必要がある。